

マンホールカード

これまで

第1弾 2016年4月1日導入
第2弾 2016年8月1日導入
64自治体 74種

NEW

第3弾

2016年12月1日導入
46自治体 46種

拡がる!

デザイン性あふれるマンホール蓋を
コレクションできる
『マンホールカード』に新たな仲間が追加!

日本のマンホール蓋は世界に誇れる文化物! 奥深い『楽しさ』を1枚に詰め込みました!

日本のマンホール蓋は全国各地デザインが違うご当地モノなのです。その土地に縁のある各所、名物品、スポーツ、キャラクター等が描かれています。まさに日本人の繊細さや丁寧さが生み出した路上の文化物! そのユニークさや美しさに惹かれて訪ね歩くファンが急増する中、ついに世界に誇れる『マンホールカード』がここに誕生!!

集めて『楽しい』コレクションカード!!

「マンホールカード」は集める楽しさを大切にしています。全種コンプリートだけでなく、「地域」「都道府県」「市町村」「デザイン」など、自分の好きな集め方を楽しめるように設計しています。また、コレクションする上で欠かせない「材質」「寸法」「彩色」「文章」など、シリーズにおける統一感も大切にしています。



都道府県コード
所在地
マンホールデザイン図
マンホール写真
設置開始年
ピクトグラム (デザインカテゴリー)
位置座標
配布場所

デザインの由来

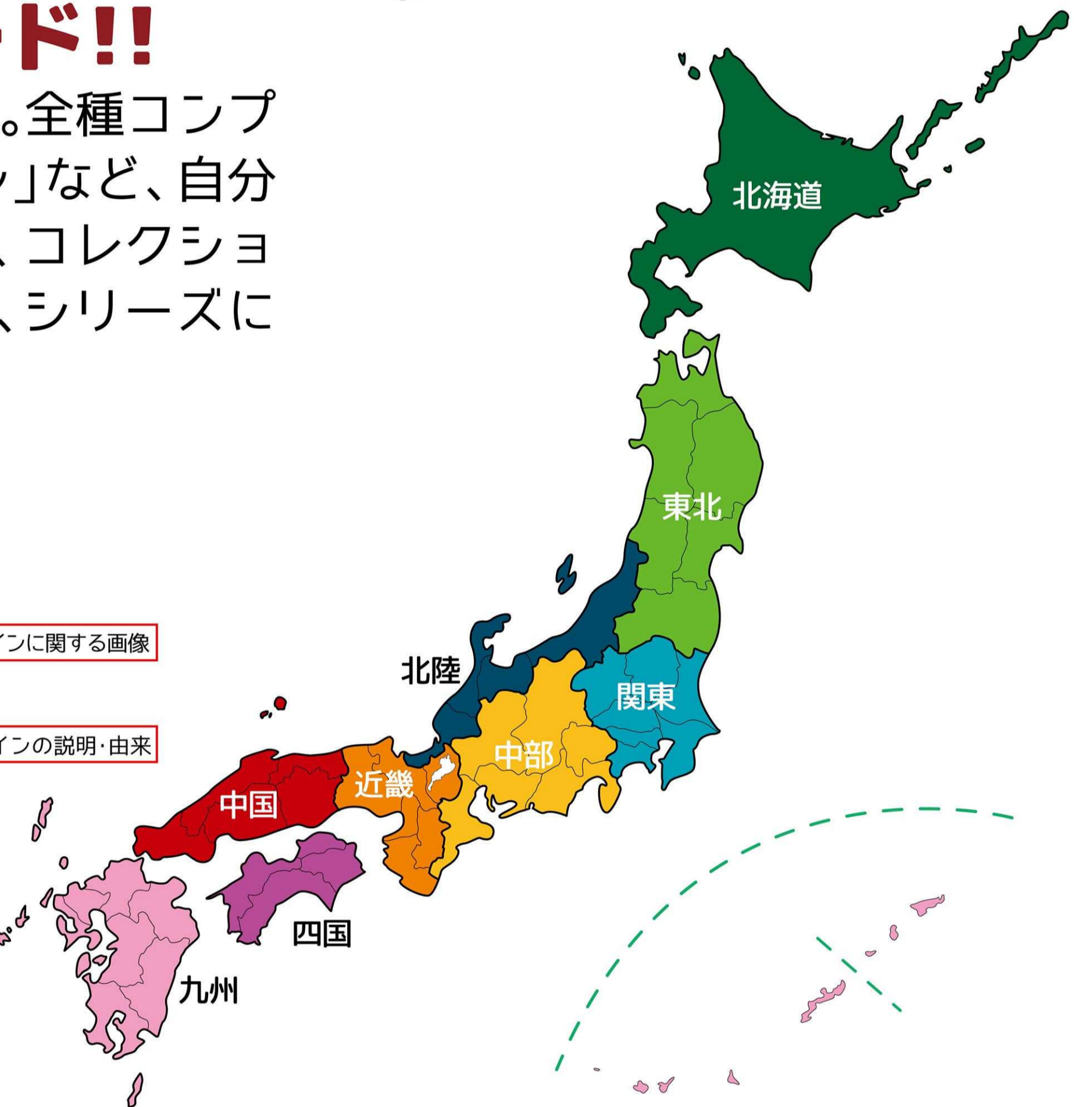
デザインに関する画像
デザインの説明・由来

斑鳩町は、豊かな自然に恵まれた歴史と文化遺産の町です。世に名高い「斑鳩三塔」は、法隆寺の五重塔、法輪寺の三重塔、法起寺の三重塔の総称で、三塔を巡るコースは観光の定番です。本マンホール蓋の図柄は、斑鳩の風景を代表する「塔」に加え、在原業平や能因法師など多くの歌人に詠まれた「竜田川」と「もみじ」、そして町の木「黒松」、町の花「山茶花(さざんか)」を題材に構成しています。図柄の周囲は、お寺で使われている万字くずしをイメージしてデザインしました。竜田川は古今集にも登場する「町の宝」であり、その清らかな流れを守る想いがあふれたマンホール蓋です。

設置開始 1992年
風景を代表する塔
法隆寺1センター

表面はマンホール蓋の写真と設置されている座標軸、ピクトグラムが入ります。

裏面にはデザインの由来やモチーフ、下水道についての情報等を記載します。



カードベースの色を日本を北海道、東北、関東、北陸、中部、近畿、中国、四国、九州の9つの地域で色分けしています。

「マンホールカード」は無料GETできます!

「マンホールカード」は、下水道関連施設や観光案内所等で無料配布されています。各カードの詳しい配布場所は、GKPのホームページにてご確認ください。

GKP 下水道広報プラットフォーム
配布場所は で検索



あなたの街のマンホールや

旅行で訪れたあの街のマンホールや

思い出の街のマンホールが

マンホールカードになりました。